

チーム名: Kitkat



# QRally

観光×Techを活かしたQRサービス  
QRコードとスタンプラリーで、  
自分らしい旅をサポートする。

プロダクト名:

QRally

選定テーマ:

観光 \* Tech

ペルソナ: ローカライズされた場所に行きたい観光客

顧客層の規模は非常に大きい:

訪日外客数(2025年8月推計値): 3,428,000人 前年同月比 **16.9%増**[2]

2025年4-6月期の調査結果: 訪日外国人旅行消費額 ⇒ **2兆5,250億円**[3]

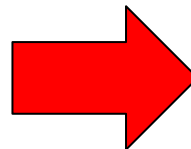
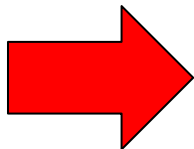
地方の観光地を2015年以降に旅行 ⇒ 初訪日者は全体の **72%**、訪日リピーターは **90%**[1]

課題:

観光体験の深さが安定しない ⇒ QR×観光を組み合わせた旅行体験 で解決!

# 本プロダクトのアイデア：QR×スタンプ機能

本機能の目的：人の動きを可視化し、行動を設計する



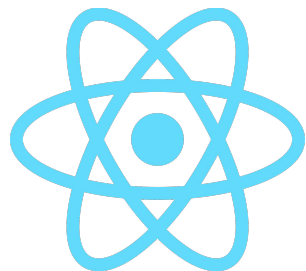
本プロダクトの価値：

- ・地域の名産やイベントに関する QRを読み取ることで、詳細を知れる機能
- ・スタンプラリーとしての顧客循環を実現しながら、商品交換できる機能

⇒ 地域特有の情報を知る機会を得られる + 地域を潤す経済循環の実現！ [4]

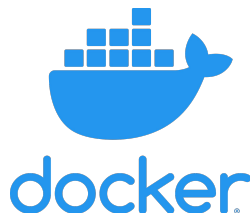
# 開発技術

フロントエンド



NEXT

バックエンド



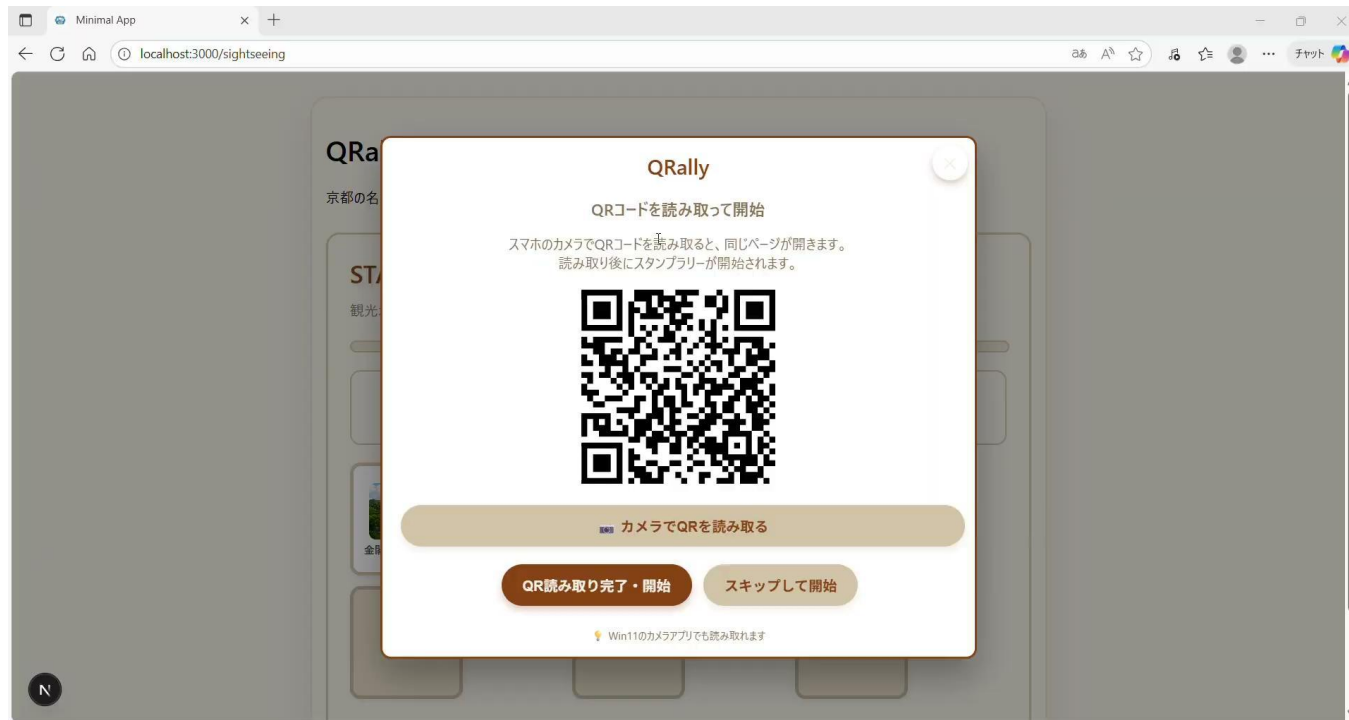
NEXT

## 選定理由

**Next.js:** サーバーサイドとフロントエンドのコードを統合的に管理できるため。これにより、API通信の手間を減らし、開発効率と保守性を向上させる。 [5]

**Docker:** 開発環境を統一し、チーム全体で同一の環境を再現できる。 [6]

# QRally - デモ映像



[https://drive.google.com/file/d/1ZpnYWFkmMRDLYpuQOCNACPI7BjrBoRI5/view?usp=drive\\_link](https://drive.google.com/file/d/1ZpnYWFkmMRDLYpuQOCNACPI7BjrBoRI5/view?usp=drive_link)

# 新規性・優位性

- **情報提供**

- メジャーな情報ではなく、「地域の名産やローカルイベント、隠れた名店」に焦点を絞ったQRコンテンツを提供する。これにより、ユーザーは「地元の人しか知らない情報」や「時期限定のディープな体験」を見つけることができる。

- **顧客循環・商品交換**

- 抽選景品や大手チェーンで使えるクーポンではなく、「その地域でしか手に入らない名産品」との直接交換をゴールに据える。これにより、「単なる景品獲得」ではなく、「地元経済に貢献し、本物のローカル産品を手に入れる」という体験価値を提供する。

- **データ算出**

- QR設置場所をあえて観光案内所や駅前などの「メジャースポット」から分散させ、「人通りが少ないローカルな商店街」や「隠れた名店」に集中させる。

# 議論を踏まえた追加機能

## RAGを用いた地域密着型の LLM観光エージェント

### [ペルソナの背景]

地方では特定地域に集中し、ローカルな地域の有名どころが取りこぼされる。

### [アプローチ]

Retrieval Augmented Generation (RAG) \* AI Agentの宣伝・対話機能の構築[9][10]

- ・観光推薦機能: RAGを活用した観光客の行動誘因
- ・ポイント付与機能: マイナーであればあるほど、ポイントを増加

# まとめ:

## QRally — B to C(観光向け)

- ・個人最適化された観光体験：LLMによるパーソナライズされた観光地説明
- ・ゲーミフィケーション：スタンプラリー機能による楽しい観光体験
- ・地域の隠れた魅力発見：RAG技術による地域限定情報の提供
- ・地域貢献：観光客の周遊促進による地域経済の活性化